

【地方創生推進】 伝統のまち「はんだ」の魅力向上事業

(総合戦略 基本目標1～4)

事業概要	観光・産業分野のほか、文化・芸術分野からも本市の新たな魅力を築き、新しい関係人口の創出を目指す。本市の醸造業等に着眼した食の観光推進のほか、市民がまちなかや身近な場所で文化や芸術に触れられる取組を行うことにより、新たな賑わいの創出や地域の活性化を図る。
主な取組	1. 観光振興事業 【基本目標2・施策Ⅰ・①観光資源の充実と観光客の満足度向上】 名鉄とタイアップしたいいかも半田キャンペーン推進事業や「醸造・発酵」にスポットをあてた食の観光推進事業等を実施した。 いいかも半田キャンペーンによる広域PRやSNS広告の推進、旅行系インフルエンサーによるSNS観光情報発信などにより、新たな客層の誘客につなげることができた。 2. 文化芸術普及推進事業 【基本目標4・施策Ⅲ・①文化の振興】 まちなかでアート等、市民が文化芸術に対する興味を持つきっかけをつくったり、親しみをより深めてもらったりすることを目的に、まちなかや身近な場所で文化や芸術に触れ体験や鑑賞ができる事業を実施した。 3. 商業施設助成事業 【基本目標1・施策Ⅰ・③持続可能な商業の振興】 魅力ある個店の展開を支援することで、商業の活性化と市民生活の向上を図るため、商業施設（店舗）の内装工事にかかる新設・改装費用を補助する。令和6年度は、計14件の事業者に対して商業施設の設備費用等の補助を行ったことにより、商業の活性化及び魅力ある個店の展開につなげることができた。 4. シティプロモーション推進事業【基本目標3・施策Ⅲ・②まちのイメージの向上】 本市の都市イメージの向上と市民の愛着の醸成を図るための施策を展開する。都市イメージの向上につながる取組として、プレスリリース配信サービス「PRタイムズ」への配信など情報発信を強化した。また、市のPRと市民の愛着醸成につながる取組として、SNS（市公式Instagram）を活用した広報、はんだの魅力発見ツアーの開催等を実施した。
事業費 (交付額)	28,421,220円(14,210,610円) ※交付率1/2

交付金対象事業の各種指標（KPI）

No.	指 標	2021年度 (R3) 当初値	2022年度 (R4) 実績値 (目標値)	2023年度 (R5) 実績値 (目標値)	2024年度 (R6) 実績値 (目標値)
①	中心市街地の歩行者数（1日平均） （JR半田駅から半径450m圏内の歩行者数）	5,000人	6,917人 (5,500人)	6,790人 (6,000人)	6,985人 (6,500人)
②	デジタルクーポン利用者数 （半田めぐりんMAPデジタルのクーポン利用者数）	0人	1,464人 (8,610人)	1,962人 (10,849人)	事業廃止
③	鉄道キャンペーン参加者数 （名古屋鉄道㈱とのいいかも！半田キャンペーンにおけるチケット販売数）	30人	1,575人 (230人)	1,608人 (430人)	1,561人 (630人)
④	半田市観光協会が発信している 観光SNSのフォロワー数			8,863人 (8,900人)	9,658人 (10,000人)

有識者による効果検証

外部組織による本事業の評価	①	選択肢 (2択) ①地方版総合戦略のKPI達成に有効であった ②地方版総合戦略のKPI達成に有効とはいえない
---------------	---	--